

① 西田正憲 編著 上杉哲郎[ほか] 著

## 『47都道府県・花風景百科』

(丸善出版)

花は鮮やかかつ多彩な色彩と形で日本の風景に四季折々の彩を添えてくれます。そして、全国各地に様々な“花風景”を生み出し、私たちの目を楽しませてくれています。

本書は都道府県ごとに花風景を紹介し、その土地の歴史と文化の物語を掘り起こすことを目的に著されたものです。写真は一切掲載されていませんが、それだけに自分の目で実際に見てみようと思わせてくれる一冊です。本書を頼りに、ぜひ皆さんの生まれ故郷や全国各地の“花風景”に触れてみてはいかがでしょうか。(H.M.)

472.1 ||Nis

③ 古居智子 著

## 『100年前の東京と自然： プラントハンターウィルソンの写真』

(ハ坂書房)

イギリスの植物学者アーネスト・ヘンリー・ウィルソン。1914(大正3)年から1919(大正8)年にかけて2度来日した彼は、最初に訪問した屋久島の切り株を「ウィルソン株」の名で世界に紹介し、世界自然遺産登録への道筋を作った人物とされています。桜にも造詣が深く、ソメイヨシノの雑種説を提唱したのも彼です。

本書は「プラント・ハンター」と呼ばれたウィルソンが撮影した100年前の東京での写真を紹介しています。来日中に撮った写真は223点。善福寺の霊木や小石川植物園のヒノデキリシマなど、モノクロでも威容の陰らぬものばかりです。現況写真とも見比べながら100年前の東京の風景と、それらを残したウィルソン自身の軌跡にも思いを馳せてみてはいかがでしょうか。(H.I.)

291.3 ||Fur



② 周牧之、陳亜軍他 編著 周牧之 訳

## 『環境・社会・経済 中国都市ランキング 2017—<中心都市発展戦略>』

(NTT出版株式会社)

中国の「五カ年計画」に基づく都市化政策は、「中心都市の競争」にあることが、この書籍から推し量れるのではないのでしょうか。本書は、「五カ年計画」を担う政府機関と日中の研究者が共同開発した画期的都市評価指標“中国都市総合発展指標”にもとづく都市ランキングの2017年版で、国連SDGs(持続可能な開発目標)を元に3つの視点から都市の発展を測った都市ランキングに加え、トップ10の都市の最新動向を伝えるレビューとメインレポート「中心都市発展戦略」周牧之が収録されています。この書籍は、ビックデータで中国の都市を評価し、その発展の方向性を具体的に示す、中国の今と未来を映し出す画期的都市ランキングです。(M.F.)

318.922 ||Zhon

④ 岡本隆司 著

## 『世界史とつなげて学ぶ中国全史』

(東洋経済新報社)

70億を超える世界全人口のうち、13億を占める中国。アメリカに次いで世界第二位と言われる経済大国でもあり、この強大な隣国の存在を日本も無視はできない現状となっています。また、かつては遣隋使や遣唐使等を通して、日本は中国から文化を学んできました。しかし、昨今では日本人は中国人に対して、理解しがたい、という印象を持ってしまいがちです。

本書では、中国に対して日本人が抱きがちな「誤解」は、歴史を正しく理解していないためであると考え、中国史を古代から現代まで解説しています。一般的な政治史だけでなく、経済や社会にも触れており、世界史とつなぐ、というタイトル通り、中国史の今までと見方を見直せる一冊です。(N.T.)

222.01 ||Oka